

「九菜」が日本一

弁当・惣菜大賞



総菜部門の大賞に輝いた「九菜」
(庄屋フードシステム提供)

庄屋 健康面に配慮

佐世保市に本社を置く外食チェーン「庄屋フードシステム」の商品「九菜」が、「第1回全日本弁当・惣菜大賞」総菜部門で最高賞の大賞に選ばれた。揚げ物などを控えめにし、健康面に配慮した点が評価を受けた。

コンテストは、弁当や総菜などの「中食」の日本一を決めるコンテスト。弁当や外食、総菜などの展示会

開催された。総菜部門には319品が出され、食品関連会社の役員、学術経験者らが書類や試食で審査した。

大賞に輝いた「九菜」(530円)は、同社が市内で展開する弁当・総菜専門店「季節の創菜・お弁当 百菜 旬」の2店で提供している商品。厚焼き卵、豚の角煮、焼き魚、筑前煮など計9品が、18センチ四方の容器に盛りつけられ、だしを効かせつつも、全体的に薄味に仕上げている。

8日に東京で行われた表彰式では、「食材のバランスがよい」、「愛情が感じられる」などと講評されたという。

中村信機社長は「品質の良さが裏付けられた。今後、ヘルシーな弁当をつくりたい」と話している。問い合わせは、「季節の創菜・お弁当 百菜 旬」上京店(0956・23・2257)、日野店(0956・28・6282)へ。